



EonStor GS SAS HDD ストレージ

企業向けスケールアウト高可用性
ユニファイドストレージ

ハイライト

高性能と拡張性

- ・1台当たり最大45GB/sの読み取り、20GB/sの書き込みという膨大なシーケンシャルスループット
- ・スケールアウトおよびスケールアップの拡張機能で、GSクラスタあたり、容量を70PBまで拡張可能

使いやすく管理しやすい

- ・単一の名前空間による簡単なデータアクセス
- ・自動バランシングにより、ITスタッフのストレージ管理の負担を削減

高密度設計

- ・設置スペースを削減する4U 40/60/90-bayモデル

総所有コストを低減

- ・SANとNASの両方の環境で、少数のSAS/U.2 NVMe SSDをキャッシュとして使い、オールフラッシュシステムに近いパフォーマンスを実現することにより、予算を削減

無停止運用

- ・高可用性サービスを使い、2つのストレージ装置を2つの離れたサイトに置くことでゼロに近いRTO（目標復旧時間）での無停止運用を実施可能

イントロダクション

EonStor GS SAS HDD ストレージシリーズは、あらゆる規模の企業向けのさまざまなアプリケーションに対応したユニファイドストレージソリューションを提供します。SAN、NAS、それにクラウドサービスを統合したハイブリッド環境をサポートし、異なる要求に応じるため幅広いモデルが用意されています。それには、パフォーマンスを要求するアプリケーションや企業の一般業務、高密度のハードウェアを要求するソリューションなどが含まれます。高性能、柔軟性、拡張性により、EonStor GS は、組織全体の生産性と効率を高めるためのお手伝いを致します。

高性能

EonStor GS は、並外れたスループット性能を持つため、重い負荷がかかっている時でも大規模な I/O 操作やファイル転送を円滑に処理できます。高速の 200GbE RDMA と SAS 24G 拡張筐体用インターフェースを搭載した GS 5000 シリーズは、最大 45GB/s の読み取りスループット、20GB/s の書き込みスループットという驚異的な性能を提供します。このため、GS 5000 は、大量のデータに素早くアクセスする必要があるアプリケーションに最適です。

スケールアウトとスケールアップによる柔軟な拡張性

スケールアウト拡張機能により、ブロックレベル、ファイルレベルの両方の環境において、パフォーマンスと容量を直線的に増加できます。1 台の GS が十分なパフォーマンスあるいは容量を提供できなくなった場合、単にクラスタにアプライアンスを追加するだけです。最大 GS 4 台まで追加できます。

スケールアップ拡張機能によって、JBOD 拡張筐体を接続できるため、各 GS は 800 台以上のドライブを搭載し、18PB 以上の容量を提供できます。スケールアウト拡張機能を使ってまとめると、GS は 3000 台以上のドライブで、70PB 以上の容量をサポートします。

簡単なデータアクセスと容易な IT 管理

ユーザーは、単一名前空間下の単一ルートディレクトリ内にある共有フォルダにアクセスできます。その際、データの保存場所がどこかを気にする必要はありません。自動的に負荷分散を行う自動バランシングもサポートされていて、IT 管理者が設計や設定作業を手動で行う手間を省きます。

高密度設計

ラックススペースが限られている場合でも強力で大容量を持ったストレージソリューションを使うことができます。高密度の 4U 40-bay、60-bay、または 90-bay モデルを使えば、ラックススペースを削減しながら、業務の要望に簡単に応えられます。

より良い TCO を得るためのストレージ効率

EonStor GS は SSD キャッシュをサポートしています。それを使えば、SSD の持つ高速で低いレイテンシにより、アクセス頻度の高いデータを高速に処理できます。少数の SSD を HDD ベースのアプライアンスで使えば、SSD キャッシュは、高い I/O 効率と大容量のストレージ機能の両方を総所有コスト (TCO) を削減した上で利用することが可能です。この機能は、オンライントランザクション処理 (OLTP) や email サービス (例えば Microsoft Exchange) などの読み取り処理集約型の SAN 環境で優位を発揮します。また、NAS 環境でも読み取り、書き込みパフォーマンスを向上しますので、GS 内に大量のファイルを保存している場合などにファイル操作のユーザー体験を改善します。

加えて、EonStor GS には、インライン圧縮とオフライン重複排除機能が付属します。これにより、必要となる容量を減らし、結果としてコストを削減します。インライン圧縮は、ファイル容量をリアルタイムで圧縮する機能で、データサイズと転送時間を大幅に削減します。マニュアルバックアップや保存により同じファイルを複数箇所で保存する事態が発生することに対処するなら、オフライン重複排除を使えば、アプライアンスあるいはクラスタから重複したデータを削除して、ストレージ容量を増加します。

完全なデータ保護とバックアップ

EonStor GS は、データが安全に保護されるよう、複数のデータ保護機能を提供します。まず、Infortrend 独自の RAID 技術によって、ドライブが損傷した場合でもデータを完全に保護します。柔軟なバックアップツールであるスナップショットによって、ストレージ上に有るローカルリソース、即ちボリュームや共有フォルダをスケジュールに基づいてバックアップできます。また、必要がある場合には、以前の状態へとロールバックできます。さらなる保護が必要な場合は、リモートリプリケーションを使ってリモート GS アプライアンスにデータをバックアップすることもできますし、EonCloud Gateway を使ってパブリッククラウドにバックアップすることもできます。

更に重要なデータ保護機能として、不変オブジェクトストレージがあり、これを使って、データをランサムウェアの攻撃から保護します。この機能は、WORM (write once read many) ストレージ保護を使って、データを保存します。これにより、データは「ロック」され、変更や削除や上書きやランサムウェアによる暗号化ができなくなります。保存期間を設定することで、政府機関のコンプライアンス要件やデータ保護期間についての会社の方針などに簡単に準拠できます。

ファイルバックアップのために簡単に使い、信頼できるストレージソリューションを求めている企業は、EonStor GS をバックアップアプライアンスとして使うことができます。付属のバックアップサービスの GUI を使って、PC のフォルダやファイルサーバー、パブリッククラウドをバックアップできます。更に、バックアップのスケジュールや保存期間など、必要に応じたオプションを設定できます。

新しいレベルの高可用性

電源、ファンからコントローラに至るまで、EonStor GS では全てのハードウェア部品が冗長かつモジュラー設計されていて、ホットスワップ可能です。このため、保守の複雑さを低減でき、定期的なシステムアップグレードや部材の不具合による突然の保守の際にもダウンタイムをなくすことができます。

加えて、EonStor GS は、ゼロに近い RTO (Recovery Time Objective; 目標復旧時間) や RPO (Recovery Point Objective; 目標復旧時点) ゼロの連続的な運用を可能とする HA サービスを提供します。2 台のストレージシステムを近隣のサイトに設置することで、HA サービスは、ダウンタイムが許されない業務上重要なアプリケーションに対して、ブロックレベルのアクティブ・アクティブストレージとファイルレベルのアクティブ・パッシブストレージを提供します。同期リモートリプリケーションや自動フェールオーバー機能を使用し、双方のストレージ装置に完全に同一のデータコピーを保存し、計画的あるいは予期せぬイベントによるサービスのダウンタイムが発生するのを防ぎます。ブロックレベルの HA サービスでは自動フェールバックが使える、ストレージ装置が自動的にサービスを再開できるようにします。手動で切り替える必要はありません。

直感的な管理ソフトウェア

EonStor GS には EonOne という Web ベースの管理ソフトウェアツールが付属します。それにより、ストレージとサービスの効率を高め、生産性を向上できます。直感的に使えるインターフェースデザインによって、クラスタと複数のアプライアンスの集中管理、パフォーマンスと使用容量の監視、関連する全てのシステム設定が簡単に行えます。

ハードウェア仕様

製品シリーズ			GS 1000 G3		GS 2000	
フォームファクター	2U 12-bay		GS 1012 R3C/S3C		GS 2012 R/S GS 2012 RT/ST GS 2012 RD	
	3U 16-bay		GS 1016 R3C/S3C		GS 2016 R/S GS 2016 RT/ST -	
	4U 24-bay		GS 1024 R3C/S3C		GS 2024 R/S GS 2024 RT/ST -	
			注：R: デュアルコントローラ S: アップグレード可能なシングルコントローラ 3: G3 T: 高性能 C: スーパーキャパシタ D: デスクトップ			
コントローラ構成			Dual redundant or single upgradable to dual redundant			Dual redundant
キャッシュ/バックアップ方式			Super capacitor + flash module			
CPU			Intel® Pentium® 2-Core		Intel® Pentium® 2-Core Intel® Pentium® 4-Core (for T models) Intel® Pentium® 4-Core	
キャッシュメモリ	シングルコントローラ		Default DDR4 8GB, up to 64GB			-
	デュアルコントローラ		Default DDR4 16GB, up to 128GB			
サポートドライブ			• 2.5" SAS SSD • 2.5" 12Gb/s SAS 10,000 RPM HDD • 3.5" 12Gb/s NL-SAS 7,200 RPM HDD • 2.5" SATA SSD, 3.5" 6Gb/s SATA 7,200 RPM HDD (for single-controller models only)			
			注：最新のサポート状況については、弊社公式 Web サイト、Compatibility Matrix のページをご参照ください。			
最大ドライブ搭載数	アプライアンスごと JBOD 接続時		448		896 -	
	クラスタごとスケールアウトを使って他のアプライアンスと合計		3136		3584 -	
最大 SSD キャッシュプール (ブロックレベル)			2TB		3.2TB 3.2TB	
オンボード 1GbE ポート数 (RJ45)			0		8 8	
オンボード 12Gb/s SAS 拡張ポート数			2		2 0	
最大ホストボード搭載スロット数			2		4 2	
ホストボードオプション			• 16Gb/s FC x 4 • 32Gb/s FC x 2 • 32Gb/s FC x 4 • 1GbE (RJ45) x 4 • 10GbE (SFP+) x 2 • 25GbE (SFP28) x 2, RDMA • 12Gb/s SAS x 2		• 16Gb/s FC x 4 • 32Gb/s FC x 2 • 32Gb/s FC x 4 • 1GbE (RJ45) x 4 • 10GbE (SFP+) x 2 • 25GbE (SFP28) x 2 • 12Gb/s SAS x 2 25GbE (SFP28) x 2	
			注：1. RDMA を利用する場合は、コントローラあたり最低 24GB のメモリーが必要です。 2. サポートされる組み合わせや重要な注意事項などを知るために、ご購入前に弊社公式 Web サイト、Host Board and Memory Guide のページをご参照頂くことを強く推奨します。			
16Gb/s FC 最大ポート数			8		16 0	
32Gb/s FC 最大ポート数			8		16 0	
1GbE 最大ポート数 (RJ45)			8		24 0	
10GbE 最大ポート (SFP+)			4		8 0	
25GbE 最大ポート (SFP28)			4		8 4	
12Gb/s SAS 最大ポート			6		10 0	
拡張筐体 (JBOD)			JB 3012A, JB 3016A, JB 3024BA, JB 3025BA, JB 3060L, JB 3090			-
寸法 (シャーシ取り付け部、突起を含みません) (W x H x D)			• 2U 12-bay: 449 x 88 x 500 mm • 3U 16-bay: 449 x 130 x 500 mm • 4U 24-bay: 449 x 174.4 x 500 mm			445 x 88 x 535.55 mm
梱包寸法 (W x H x D)			• 2U 12-bay: 588 x 239 x 780 mm • 3U 16-bay: 588 x 283 x 780 mm • 4U 24-bay: 588 x 325 x 780 mm			600 x 215 x 780 mm
電源ユニット	電源 (冗長化 / ホットスワップ可能)	一般	460W x 2 (80 PLUS Bronze)			800W x 2 (80 PLUS Titanium)
		EU 仕様	800W x 2 (80 PLUS Titanium)			
	AC 電圧	一般	100-240VAC @10-5A			
		EU 仕様	100-127VAC @10A, 200-240VAC @5A			
		電流	50-60 Hz			
安全規格			• Electromagnetic compatibility: CE, BSMI, FCC • Safety: UL, BSMI, CB			

ハードウェア仕様

製品シリーズ		GS 3000 G3	GS 4000 G3	GS 5000
フォームファクター	2U 12-bay	GS 3012 R3/S3	GS 4012 R3/S3	-
	3U 16-bay	GS 3016 R3/S3	GS 4016 R3/S3	-
	4U 24-bay	GS 3024 R3/S3	GS 4024 R3/S3	-
	4U 40-bay	GS 3040 RT3/ST3 GS 3040 RT3C/ST3C	GS 4040 R3/S3 GS 4040 R3C/S3C	-
	4U 60-bay	GS 3060 RT3/ST3 GS 3060 RT3C/ST3C	GS 4060 R3/S3 GS 4060 R3C/S3C	-
	4U 90-bay	GS 3090 RT3/ST3 GS 3090 RT3C/ST3C	GS 4090 R3/S3 GS 4090 R3C/S3C	GS 5090 R/S GS 5090 RC/SC
		注：R: デュアルコントローラ S: アップグレード可能なシングルコントローラ 3: G3 T: 高性能 C: U.2 SSD キャッシュ		
コントローラ構成		Dual redundant or single upgradable to dual redundant		
キャッシュバックアップ方式		Super capacitor + flash module		
CPU		Intel® Xeon® D 4-Core	Intel® Xeon® D 6-Core	Intel® Xeon® Scalable 12-Core
キャッシュメモリ	シングルコントローラ	• 2U 12-bay/3U 16-bay/4U 24-bay: Default DDR4 8GB, up to 192GB • 4U 40-bay/60-bay: Default DDR4 12GB, up to 192GB • 4U 90-bay: Default DDR4 16GB, up to 192GB		Default DDR5 64GB, up to 512GB
	デュアルコントローラ	• 2U 12-bay/3U 16-bay/4U 24-bay: Default DDR4 16GB, up to 384GB • 4U 40-bay/60-bay: Default DDR4 24GB, up to 384GB • 4U 90-bay: Default DDR4 32GB, up to 384GB		Default DDR5 128GB, up to 1024GB
サポートドライブ		• 2.5" SAS SSD • 2.5" 12Gb/s SAS 10,000 RPM HDD • 3.5" 12Gb/s NL-SAS 7,200 RPM HDD • 2.5" SATA SSD, 3.5" 6Gb/s SATA 7,200 RPM HDD (for single-controller models only) • 2.5" U.2 NVMe SSD (for U.2 SSD cache models; must be purchased from Infortrend)		
		注：最新のサポート状況については、弊社公式 Web サイト、Compatibility Matrix のページをご参照ください。		
最大ドライブ搭載数	アプライアンスごと JBOD 接続時	896	896	896
	クラスタごとスケールアウトを使って他のアプライアンスと合計	3584	3584	3584
最大 SSD キャッシュプール(ブロックレベル)		4TB	4TB	4TB
オンボード 25GbE ポート数 (SFP28)		4	0	0
		注：全てのポートは同じチャンネルタイプ(ブロックレベルまたはファイルレベル)に設定しなければなりません。		
オンボード 12Gb/s SAS 拡張ポート数		4	4	0
オンボード 24Gb/s SAS 拡張ポート数		0	0	4
最大ホストボード搭載スロット数		4	4	4
ホストボードオプション		• 16Gb/s FC x 4 • 32Gb/s FC x 2 • 32Gb/s FC x 4 • 10GbE (SFP+) x 2	• 25GbE (SFP28) x 2, RDMA • 25GbE (SFP28) x 4, RDMA • 100GbE (QSFP28) x 1, RDMA • 100GbE (QSFP56) x 2, RDMA • 12Gb/s SAS x 2	• 32Gb/s FC x 4 • 25GbE (SFP28) x2, RDMA • 25GbE (SFP28) x4, RDMA • 100GbE (QSFP28) x 1, RDMA • 100GbE (QSFP56) x 2, RDMA • 200GbE (QSFP56) x 1, RDMA • 12Gb/s SAS x 2
		注：1. RDMA を利用する場合は、コントローラあたり最低 24GB のメモリーが必要です。 2. サポートされる組み合わせや重要な注意事項などを知るために、ご購入前に弊社公式 Web サイト、Host Board and Memory Guide のページをご参照頂くことを強く推奨します。		
16Gb/s FC 最大ポート数		16	16	0
32Gb/s FC 最大ポート数		16	16	16
10GbE 最大ポート (SFP+)		8	8	0
25GbE 最大ポート (SFP28)		20	16	16
100GbE 最大ポート (QSFP28)		4	4	4
100GbE 最大ポート (QSFP56)		8	8	8
200GbE 最大ポート (QSFP56)		0	0	4
12Gb/s SAS 最大ポート		12	12	8
24Gb/s SAS 最大ポート		0	0	4
拡張筐体 (JBOD)		JB 3012A, JB 3016A, JB 3024BA, JB 3025BA, JB 3060L, JB 3090, JB 4090		
寸法 (シャーシ取り付け部、突起を含みません) (W x H x D)		• 2U 12-bay: 449 x 88 x 509.8 mm • 3U 16-bay: 449 x 130 x 509.8 mm • 4U 24-bay: 449 x 174.4 x 509.8 mm	• 4U 40-bay: 438 x 176 x 735.8 mm • 4U 60-bay: 438 x 175.8 x 849.8 mm • 4U 90-bay: 435 x 175.8 x 1088.8 mm	435 x 175.8 x 1063mm
梱包寸法 (W x H x D) (4U 40/60/90-bay モデルの場合、パレットを含む)		• 2U 12-bay: 588 x 239 x 780 mm • 3U 16-bay: 588 x 283 x 780 mm • 4U 24-bay: 588 x 325 x 780 mm	• 2U 12-bay: 620 x 485 x 1035 mm • 3U 16-bay: 630 x 477 x 1150 mm • 4U 24-bay: 620 x 585 x 1370 mm	
電源ユニット	電源 (冗長化 / ホットスワップ可能)	一般	• 2U 12-bay/3U 16-bay/4U 24-bay: 530W x 2 (80 PLUS Bronze) • 4U 40-bay/60-bay: 1200W x 2 (80 PLUS Platinum) • 4U 90-bay: 1600W x 2 (80 PLUS Titanium)	2700W x 2 (80 PLUS Titanium)
		EU 仕様	• 2U 12-bay/3U 16-bay/4U 24-bay: 800W x 2 (80 PLUS Titanium) • 4U 40-bay/60-bay: 1300W x 2 (80 PLUS Titanium) • 4U 90-bay: 1600W x 2 (80 PLUS Titanium)	
	AC 電圧	一般	• 2U 12-bay/3U 16-bay/4U 24-bay: 100-240VAC @10-5A • 4U 40-bay/60-bay: 100-127VAC @10A, 200-240VAC @8A • 4U 90-bay: 100-127VAC @12A, 200-240VAC @10A	200-240VAC @16.0-13.5A
		EU 仕様	• 2U 12-bay/3U 16-bay/4U 24-bay: 100-127VAC @10A, 200-240VAC @5A • 4U 40-bay/60-bay: 100-127VAC @10A, 200-240VAC @8.5A • 4U 90-bay: 100-127VAC @12A, 200-240VAC @10A	
	注：4U 40-bay、4U 60-bay、4U 90-bay の各モデルでは、一般仕様、ヨーロッパ向け仕様にかかわらず、200-240VAC を使用してください。			
	電流		50-60 Hz	
安全規格		• Electromagnetic compatibility: CE, BSMI, FCC • Safety: UL, BSMI, CB		

ソフトウェア仕様

最大ロジカルドライブ数		30
最大ロジカルドライブ容量		2PB
ストライプサイズ		16KB, 32KB, 64KB, 128KB, 256KB, 512KB, 1024KB (per logical drive)
ライトポリシー		Write-back or write-through (per logical drive)
最大プールサイズ		2PB
最大プール数		30
最大ボリュームサイズ		2PB
最大ボリューム数		1024
最大ホスト LUN マッピング数		4096
最大リザーブタグ数		256 (per Host-LUN connection)
最大 iSCSI イニシエータ数		416 (per controller)
最大ホスト接続数		128 (per FC)
RAID 構成		RAID 0, RAID 1, RAID 3, RAID 5/5F, RAID 6/6F, RAID 10, RAID 30, RAID 50, RAID 60
サポート プロトコル	ファイルレベルプロトコル	CIFS/SMB (version 2.0/3.11), NFS (version 2/3/4), AFP (version 3.1.12), FTP/FXP (vsftp 2.3.4), WebDAV (httpd package 2.4.6)
	ブロックレベルプロトコル	FC, iSCSI, iSCSI/RDMA (iSER), SAS, NVMe/TCP, NVMe/RDMA, NVMe/FC
		注 : 1. NVMe/RDMA は、RDMA 機能を備えたホストチャネルでのみサポートされます。 2. iSCSI/RDMA (iSER) は GS 1000 G3/2000 シリーズではサポートされません。
	オブジェクト レベルプロトコル	RESTful API (Amazon S3-compatible API)
GPUDirect ストレージ (GDS)		Supported on NFS over RDMA (File) environments for direct GPU memory access.
ファイル レベル	最大ファイル システムサイズ	2PB
	最大ローカルユーザー数	20000
	最大ローカルグループ数	512
	最大ドメインユーザー数およびグループ数	値は、コントローラごとのメモリ容量とシステム構成に依存します。 • 8/12GB: 50,000 • 16/24GB: 100,000 • 32/48GB: 200,000 • 64GB: 400,000 • 96GB 以上 : 500,000 注 : R モデルでも値は 2 倍にはなりません。
	最大共有フォルダ数	• S モデル : 1024 (NFS/CIFS/FTP) 255 (AFP) • R モデル : 2048 (NFS/CIFS/FTP) 255 (AFP)
	最大 rsync 登録ジョブ数	1024
	最大同時 rsync 接続数	64
	最大接続数	2048 (NFS/CIFS/AFP) 1024 (FTP)
	管理機能	• Web-based EonOne management software • User account management • Group management • Folder management - folder access control • Quota management • Folder encryption with AES • Integration with Microsoft Active Directory (AD) and Linux LDAP • Storage Resource Management to analyze history of resource usage • Multi-factor authentication login mechanism • File-level QoS (network traffic control) • SMI-S standard interface for hypervisor management applications • Command-line interface (CLI)
可用性と信頼性	• Immutable object storage • Hot-swappable hardware modules • Device mapper • Antivirus • Trunk group • Cache safe technology • UPS • WORM (file level only) • SMB Multichannel	
効率性	• Block level: Offline compression, offline deduplication • File level: Inline compression, offline deduplication	
通知機能	• Email • SNMP traps	
アプリケーション	• Anti-virus • Backup Server • Docker • LDAP Server • Mail Server • Nextcloud • Project Server • Proxy Server • Syslog Server • VPN Server • Web Server	
クラウド連携機能	EonCloud Gateway supports integration with the following cloud providers: Amazon S3, Microsoft Azure, Alibaba Cloud, OpenStack, Baidu Cloud, Google Cloud, Tencent Cloud, Wasabi Cloud, etc. 注 : サポートされるクラウドプロバイダーの詳細については、EonCloud Gateway のページ (https://www.infortrend.com/global/solutions/eoncloud) をご参照ください。	
サポート OS	Microsoft Windows Server, Red Hat Enterprise Linux, SUSE Linux Enterprise, Sun Solaris, MacOS X, VMware, Citrix XenServer, OpenStack Cinder 注 : 最新のサポート状況については、弊社公式 Web サイト、Compatibility Matrix のページをご参照ください。	

データサービス

シンプロビジョニング	ブロックレベル	デフォルト	"Just-in-time" capacity allocation optimizes storage utilization and eliminates allocated but unused storage space.	
ローカル リプリケー ション	スナップ ショット	フォルダーベース	オプション	Snapshot images per folder: 1024 (supported on Btrfs file system only)
		ボリュームベース	デフォルト	Snapshot images per source volume: 64 Snapshot images per system: 128
	ボリュームコピー / ミラー	ボリュームベース	オプション	Snapshot images per source volume: 256 Snapshot images per system: 4096
			デフォルト	Replication pairs per source volume: 4 Replication pairs per system: 16
		ボリュームコピー / ミラー	オプション	Replication pairs per source volume: 8 Replication pairs per system: 256
			デフォルト	Replication pairs per source volume: 4 Replication pairs per system: 16
リモート リプリケー ション	ファイルレベル	デフォルト	Support Rsync with 128-bit SSH encryption	
	ブロックレベル	オプション	Replication pairs per source volume: 8 Replication pairs per system: 64 注：ソースボリュームあたりの最大リプリケーションペアはリモート同期ペアとリモート非同期ペア、ローカルボリュームペアを含めて8	
自動ストレージ階層化		オプション	Storage tiers per pool: 4	
スケールアウト	ファイルレベル	デフォルト	Appliances per cluster: 1	
		オプション	Appliances per cluster: 4	
	ブロックレベル	デフォルト	Appliances per cluster: 4	
HA サービス	ファイルレベル	オプション	Delivering continuous availability and eliminating downtime for mission-critical workloads that require non-stop operations	
	ブロックレベル		注：HA サービスは GS 5000, GS 4000/3000 G3 でのみ利用できます。	
SSD キャッシュ	ファイルレベル	オプション	Accelerating file operations and data access performance for both read and write Max. SSD number: 8	
	ブロックレベル	オプション	Accelerating data access in random read-intensive environments (e.g. OLTP) Max. SSD number: 4	
			Recommended DIMM capacity per controller for SSD cache pool for GS 2000, GS 1000 G3	
			DRAM : 8GB	Max SSD cache pool size : 0.4TB
			DRAM : 16GB	Max SSD cache pool size : 0.6TB
			DRAM : 32GB	Max SSD cache pool size : 1TB
			DRAM : 64GB	Max SSD cache pool size : 1.6TB
			DRAM : 128GB and up	Max SSD cache pool size : 3.2TB
			Recommended DIMM capacity per controller for SSD cache pool for GS 5000, GS 4000/3000 G3	
			DRAM : 8GB	Max SSD cache pool size : 0.5TB
			DRAM : 12GB	Max SSD cache pool size : 0.75TB
			DRAM : 16GB	Max SSD cache pool size : 1TB
			DRAM : 24GB	Max SSD cache pool size : 1.5TB
			DRAM : 32GB	Max SSD cache pool size : 2TB
			DRAM : 48GB	Max SSD cache pool size : 3TB
			DRAM : 64GB and up	Max SSD cache pool size : 4TB

保証とサービス

サービス & サポート	スタンダード	3-year limited hardware warranty and 8 x 5 phone, web, and email support (batteries are covered under warranty for 2 years)		
	アップグレードオプション	Warranty extension: Standard service can be extended up to 5 years. The following services can be upgraded to 5 years. • Upgrade: Replacement part dispatch on the next business day • Advanced service: Phone, web, and email support + onsite diagnostics on the next business day • Premium service: Phone, web, and email support + onsite diagnostics within 4 hours 注：選べるオプションは国、地域ごとに異なります。詳細については、弊社営業にご確認ください。		
	テクニカルサポート	Get information on system installation and maintenance, download technical documents and software, or issue a support ticket		
	プロダクトサービス	Register products, download firmware, apply for licensing services, create product repair tickets, or check product repair status		

Asia Pacific (New Taipei, Taiwan)
Infotrend Technology, Inc.
Tel : +886-2-2226-0126
E-mail : sales.ap@infotrend.com

China (Beijing, China)
Infotrend Technology, Ltd.
Tel : +86-10-6310-6168
E-mail : sales.cn@infotrend.com

Japan (Tokyo, Japan)
Infotrend Japan, Inc.
Tel : +81-3-5730-6551
E-mail : sales.jp@infotrend.com

Americas (Sunnyvale, CA, USA)
Infotrend Corporation
Tel : +1-408-988-5088
E-mail : sales.us@infotrend.com

EMEA (Düsseldorf, Germany)
Infotrend Technology, Inc.
E-mail : sales.de@infotrend.com

 営業担当に連絡

 Web サイトへ

• Any information provided herein is without warranties of any kind of and is subject to change without prior notice.
• Copyright © 1999-2026 Infotrend Technology, Inc. Copyright to the documents and programs on the Site(s) is owned and/or performed by Infotrend Technology, Inc. All rights reserved.
• Infotrend, SANWatch, EonOne, EonStor and EonServ are registered trademarks or trademarks of Infotrend Technology, Inc. Other names prefixed with "IFT", "DS", "CS", "GS", "GSe", "GSe Pro", "GSx", and "KS" are trademarks or brand names of Infotrend Technology, Inc. All other names, brands, products or services are trademarks or registered trademarks of their respective owners.